

●高校部・集団授業

新西町校

鳥取と東京・大阪などの都市部との決定的な違いを『高校生』というフレームで考えたときに、真っ先に浮かぶことは何でしょうか。ズバリそれは『受験意識』の差です。

都市部では生徒たちが高校受験の段階で公立難関校のみならず、高い競争率を誇る私学難関校が競合する中で受験を経験します。それに比べ、鳥取の場合は公立入試の競争率も高くなく、加えて私立高校の数も少ないという事情もあって、生徒たちは比較的のんびりと入試を受け、合格した時点で安心してしまいう傾向にあります。

しかし、3年後に控えている大学受験は全国のライバルとしのぎを削る厳しい闘いです。「これ以上勉強出来ない」という限界に挑むくらいの意気込みでちょうどいいくらいの高い意識レベルが求められるのです。

高校部ではその厳しさを高校入学の早い段階で生徒に認識させ、具体的な目標に向かって順調なスタートを切ってもらうことを目標にしています。常に新しく、正確な受験情報を伝え、授業以外の場面でも生徒の受験相談に親身に向き合うことを目指しています。

よりこまめに、そして丁寧に！それがビーゼミナール講師陣に共通する指導目標です。生徒が望む進路を叶えられる教室、そして講師でありたい。それがわたしたちの願いです。

☆高校部指導の3本柱

1. 難関に挑む生徒への全力応援、指導

個々の志望や学習レベルに寄り添い、対話を重視した指導を心がけます。

生徒が無理なく自身の学習計画を進め、伸びていく手ごたえを実感できるための指導を徹底し、適切な助言、励ましを受験終了まで続けていきます。

細かく正確な知識が求められる難関私立大学対策はもちろんのこと、難関国公立大学二次試験で求められる深い思考力、高いレベルの答案作成力を高める指導を徹底します。

また、授業以外でもいつでも自由に勉強に打ち込める自習室を完備し、安心して勉強に取り組める環境が整っています。

2. ひとりひとりを大切に

各生徒のレベルにしっかりと対応した形で、基礎学力の定着から難関大学受験対応の指導まで幅広く行い、積極的に個人面談の場を設け、その状況に即した受験アドバイスをを行います。

そのためのデータ資料に加え、個々の生徒の求めに応じた教材の提供も継続して行っています。

3. 大学入試に向けた、深い理解と考えることに重きを置く授業展開

大学入試改革により教科書改訂が行われ、大学入試制度や受験生に求められる学力・出題傾向が変わりました。

共通テストへと変わり、膨大な文章量を捌き、必要な条件を見抜き、考えなければ解けない問題が出題されます。

ビーゼミナールでは大学入試改革について常に最新の情報を入手し、生徒ひとりひとりが新しいテストに対応できる本物の思考力、答案作成能力を磨いていきます。

個人の受験プランに合わせた多彩なカリキュラムで一人ひとりを伸ばしていきます。

● 集団授業

新西町校

生徒の皆さんにとって、劇的に変わる点。それは受験というステージでのライバルの数、そしてレベルです。高校受験までは他県と比べ、少ない学級数、生徒数の中での戦いでした。しかし、大学入試は全国区。鳥取県と比べて圧倒的に学級数、生徒数の多い中で真剣勝負を行っているライバルと肩を並べての戦いになります。ビーゼミナールの集団授業では学びの中でそうした現実をしっかりと認識させることに力を注いでいます。

単に学校の定期試験や学校内での席次に満足するだけでなく、広く全国に目を向け、大学受験への具体的な取り組みを考えさせます。クラス授業の中でも最新の受験事情を伝え、積極的にひとりひとりの生徒と対話しながら、本人の夢、進路に沿った学びのラインを一緒になって描いていきます。より高い目標、そして難関にひるまず、挑戦できる生徒を育てることに全力を注ぐこと、それがビーゼミナール高校部の目標です。

● 授業の特徴

新西町校

丁寧な解説と考え方の背景に触れ、「解ける・できる」という実感を持てる授業を行います。考えることに重きを置き、初見の問題にも動じない力を養います。前回の授業の小テストを授業前に行い、実際に習ったことが使えるかどうかを確認しています。高3生には一人一人の多彩なニーズに応えるために必要な受験科目に応じて自分が見取るべき受講科目をオーダーメイドで選べるスタイルになっています。数学、英語では共通テストの対策クラス、文系2次試験対策クラス、理系2次試験対策クラスなど、クラスを細分化し、自由に、必要なだけ自分で選び学習ができます。豊富な授業時間数をご用意し、みなさんの進路実現をサポートしています。

● 講師からのメッセージ

新西町校

【数学】

知識だけでは限界があり、「考える」ということをしなければ数学は絶対にできるようになりません。わからない問題に出会ったとき、じっくりとよく考えて「わかる」問題にしていくことが大切です。

逆に知識がなければそもそも問題を解く土台にすら立たせてもらえません。更に問題のレベルが高すぎる場合は、考えてもただただ時間が無駄になってしまうことがあり、この場合は素直にわからないことを認め、解法の発想を吸収することも重要となります。授業の中では自分では気づかない解答もたくさん出てくると思います。素直な気持ちで問題に向かいましょう。

基礎基本を大切に定義をもとに考えること、問題に対しての視点の置き方をどうするかを知ること、公式の背景に触れ他単元との繋がりを知ること、を大事にしてください。数学は1つの問題に対し様々はアプローチがあり、それらの理解が他の問題の解法とも繋がっていくところに楽しさがあります。授業の中でその数学の楽しさを感じてもらえることを期待しています。

【英語】

英語は受験対策にとっても時間がかかる科目です。例えば長文の問題で内容について深く考え、正答を導きだそうとすると、まず一つ一つの英文の意味がわからなければなりません。そのために毎日10分、20分でも英語に触れる必要があり、その習慣が身につくまでにかかなり苦労する人も多いのです。日々の授業をきっかけにして毎日の英語学習を習慣づけてもらおうと、英文の意味は自然にとれるようになります。

入試問題には細かな語法、イディオム、難解な英作文が出題されることも当然ありますが、一部大学を除き、内容理解がきちんとできていれば合格点はかなりの確率で取れます。また限られた期間で合格点を取るためには、学習の手順も大事です。「どの時期にどんな教材を使って、何ができればよいか」をお伝えして方向性がブレないようにしながら、重要な例文や構文を、文法、英文解釈、英作文などの複数の領域で違う角度から繰り返し扱うことで定着度を高め、大学入試対策に特化した授業を行っています。

ハイレベル講師陣による徹底指導



ビーゼミナールで指導を行うのは、ハイレベルなプロ講師陣。ひとりひとりが教育に対する確固たる信念をもち、生徒を伸ばしてあげたいという熱い思いを持っています。労力を惜しまず、議論を積み重ねながら、生徒を伸ばすための方法を考えて抜いています。熱い思いと確かな実力であなたを志望校合格に導きます。